

## ■ 特別課題研究

### 【粘土瓦軽量化研究推進事業費】

#### 粘土瓦の軽量化研究 (2/2)

軽量粘土瓦の実用化研究 (1/1)

(担当)常滑窯業技術センター [福原 徹、竹内繁樹、鈴木陽子、川本直樹]

(内容)昨年度は、現行の三州陶器瓦素地(配合粘土)の高度化(粗粒分離、微細化など)と添加剤により高強度化素地を開発した。本年度はこの研究成果を基に高強度化素地を用いた軽量粘土瓦の試作開発研究を行い、粘土瓦の製品品質を低下させることなく、20%軽量化した薄肉の粘土瓦を開発する。

### 【応募型研究開発推進事業費】

#### 金属フタロシアニン内包脱臭触媒を活用した内装用不焼成調湿セラミックス建材の開発 (2/2)

(担当)常滑窯業技術センター [深澤正芳、濱口裕昭、棚橋伸仁、松下福三]

(内容)低コスト化した金属フタロシアニン錯体内包脱臭触媒を不焼成セラミックスに固定し、悪臭物質の吸着分解除去の機能をもつ内装用調湿建材を開発する。触媒の低コスト化に伴う脱臭能力の低下率を最小限にし、安価で脱臭能力を有する製品開発をする。

[独立行政法人科学技術振興機構地域ニーズ即応型研究開発事業]

## ■ 経常研究

#### PDP廃ガラスを窯業原料とした建材製品の試作開発 (1/2)

PDP廃ガラスを用いた外装タイルの開発(1/1)

(担当)常滑窯業技術センター [濱口裕昭、深澤正芳、棚橋伸仁、松下福三]

#### 瓦用原料の調査研究 (2/3)

三河粘土の調査及び基礎性状測定 (1/1)

(担当)常滑窯業技術センター [竹内繁樹、福原 徹、鈴木陽子、川本直樹]

#### 新規な茶器用品のための有色せつ器素地及び釉薬の開発(1/1)

(担当)常滑窯業技術センター [山田 圭、福岡 修、長田貢一、山本光男]

#### 籾殻を出発原料としたバイオシリカの開発(1/2)

籾殻を用いた多孔質バイオシリカの調製(1/1)

(担当)常滑窯業技術センター [福岡 修、山田 圭、長田貢一、山本光男]